

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 金武町立 中川小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒904-1201  
沖縄県 国頭郡 金武町字金武 10154 番地

E-mail : nakagawasyou@woody.ocn.ne.jp

Website : \_\_\_\_\_

児童生徒数：男子 29 名 女子 30 名 合計 59 名  
 児童・生徒の年齢 7 歳～12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（キャリア教育 )

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校はESDの活動として環境教育、国際理解教育、キャリア教育、平和教育の4つの分野をつなげ取り組んできました。

環境教育としては、4月の中旬から7月中旬にかけて全校児童でスイカ栽培体験を行いました。植え付けから、成長していく様子の観察、収穫を通してスイカの成長過程についての理解と、花から結実に至る様子を理解することができました。

1年生は横浜市立永田台小学校の1年生と手紙や動画の交換から交流が始まり、秋にはドングリが届き生活科や図工科で活用し楽しく学習ができました。

6年生は金武町産業振興課が主催して行った億首川を研究する大学の研究者と「億首川の生物について考える会」で合同勉強会を行いました。

5年生は校内に田んぼを作り、稲の栽培に挑戦しました。5年生児童の保護者の協力を得て植え付け体験をおこないました。子どもたちは稲の栽培の学習を通して、水田の管理の大変さや、お米ができるまでには多くの手間暇がかかることを学びました。

また、本校の理科クラブに所属する4.5.6年生7名は琉球新報社の主催する「新報サイエンスクラブ」の研究助成を受け、校区内にある億首川のマングローブ林とその周辺の水田に渡ってくる渡り鳥の調査、億首川と県内のマングローブ林が存在する川の水質の比較調査を行いレポートにまとめました。このマングローブ林の調査研究をはじめとする体外的な発表やコンクールでの入賞が評価され、本年度の金武町教育の日記念式典において、めざましい活躍をした児童生徒に授与される金武町教育委員会表彰が理科クラブの児童5・6年生におくられました。

国際理解教育では、各学年で学級活動、総合的な学習の時間、外国語活動の時間にALTに入ってもらいハロウィン、クリスマスなどの外国の文化に触れさせたり、金武町海外移住者子弟等研修生受け入れ事業で来町している研修生の方々と交流会を行いました。

今年度は「届けよう、服のチカラプロジェクト」へ参加し、ヨルダンにある難民キャンプで避難生活を送る難民の方々へ服を送るため、児童会を中心に地域や近隣の学校、施設へ広報活動を行い多くの方々の協力を得てたくさんの服を集めることができました。この活動を通して外国で今なお起こる紛争とそれによって生まれる避難民の問題に目を向けることや、地域の方、近隣校との交流の機会を得ることができ多くのことを学びました。

また国際理解教育の中の自国の文化を尊重する態度の育成を目標に、地域の伝統文化に触れる体験活動に取り組みました。運動会では獅子舞とエイサーを演じるため、獅子を教頭の指導の下自作し、エイサーを地域の青年会の指導を得て練習しました。その後12月の学習発表会にむけ、4年生は地域に伝わる「ぎんばるエイサー」の歴史を取材し、スライドを作成。学習発表会で発表するとともに4～6年生で当時の衣装や道具を再現させて実際にエイサーを演じました。

平和教育では、6月に、対馬丸事件の数少ない生存者である平良啓子さんを講師に招き平和集会を開き、全校児童でお話を聞くことができました。子どもたちからは「対馬丸に乗っていた子どもたちがかわいそう」「戦争は自分たちと同じくらいの子どもの不幸にしてしまうから絶対にいやだ」などの声がありました。6年生は11月に行った修学旅行で、沖縄平和祈念資料館や、戦跡をめぐる学習を事前学習から、まとめの学習発表会まで、年間を通じた学習を行うことができました。

キャリア教育では、各学年で道徳、学級活動、生活科、総合的な学習の時間、社会科などの学習を関連させ、人間関係形成能力、自己理解能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力の育成を図りました。それに加え6年生は夏休み期間を利用し、保護者の職場に出向き、働いている様子を観察する、ジョブシャドウイングを行いました。

以上のような活動をつなげ本校では、「夢や目標を持ち、心身共に健康でたくましく、持続可能な社会に貢献する子」の育成を目標とし、取り組んで参りました。

